

ひよこ相談だより

2020. 5

No. 2

5月を迎え、過ごしやすい気候となりました。ひよこのみなさんはお変わりありませんか？休校措置の継続により、ひよこの相談もお休みが続いています。春に予定していた集団活動や勉強会もできず、かわいいお子さん達にも会えず、とてもさびしい毎日です。しかし今できることを工夫しながら進め、少しでもみなさんの不安や疑問にお答えできればと考えています。今後も本校ホームページ (<https://miyaro-s.myswan.ed.jp/>) で相談についてのご連絡をいたしますので、時々ご覧になってみてください。お子さんと家の中で過ごすのは大変なことも多いと思いますが、このひよこだよりを見て少しでも気持ちがやわらげていただければ幸いです。



「ぶらんこ」

♪ぶらんこ ゆれて おそらが ゆれる
ゆらゆら ゆらりん・・・♪

◎抱っこして、歌いながら揺らしてあげましょう。目を合わせながら揺らすと、きっとお子さんもじーっと見つめ返しますよ。

◎ひざに乗せて、ブランコのように揺らしながら歌いましょう。

◎公園に行けるようになったら、ブランコで揺れながら歌いたいですね。



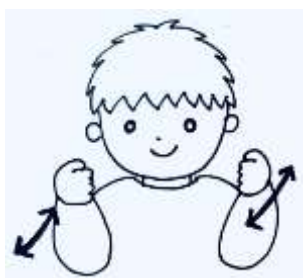
「パンダうさぎコアラ」

♪おいで おいで おいで おいで
パンダ！パンダ！・・・♪

◎歌に合わせて「パンダ・うさぎ・コアラ」の手話を表現してみましょう。

◎パンダやうさぎ、コアラの写真や絵をカードにして、めくったり指さしたりしながら歌いましょう。

◎パンダ・うさぎ・コアラの人形や絵があったら、「あ、パンダだねえ。」などと手話表現をしながらこの歌を歌ってみましょう。



「ブランコ」



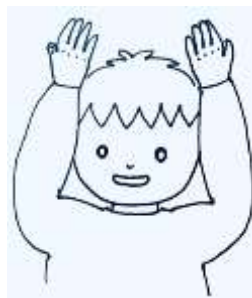
「おいで おいで」

うたに出てくる

手話表現



「パンダ」



「うさぎ」



「コアラ」

ことばの 質問コーナー



まだ小さな赤ちゃんなので、「ことば」と言われてもピンときません。ミルクやおむつなどのお世話で精一杯です。この時期にすることって何ですか？



毎日の育児は本当に大変ですね。おむつ・ミルク・寝かしつけ、その合間に家事やお仕事など、保護者の皆さんは休む暇もないことと思います。この忙しい時期、特別なことは必要ありません。ただ「ていねいなかわり」が大切です。「ていねいなかわり」とは何でしょう。

赤ちゃんは生まれると、周囲の様子を目で見、耳で聞き、肌で感じて学んでいきます。まだ小さくてわからないと思っていても、赤ちゃんが今見聞きしていることは、一年後、二年後の成長の基礎となっているのです。おむつを替えながら、ミルクをあげながら、寝かしつけながら、目を合わせ、やさしく話しかけてください。その時、聴覚障害のあるお子さんには「わかりやすく」というのがポイントです。聞こえていないかな、と思ったら、指さしや身振り・手話・実物などを見せることでいぶんわかりやすくなります。またお子さんが視線を向けたことについてお話してあげると、お子さんの興味に沿ったことばを掛けることができ、より深くかわることができるようになります。ほんの少しこのことを意識しながら、日々をお過ごしいただければと思います。

おしらせ

◎動画の配信について

集団活動ができない日々が続いています。そこで少しでも集団活動の気分を味わえるよう、朝の会や手遊び・歌遊びの動画を配信することにしました。Youtubeでの限定配信いたします。ご覧になりたい方は、下記アドレスまでメールをお送りください。配信URLをお知らせいたします。（SNSでの拡散や動画へのコメントはお断りいたします。）

ひよこメールアドレス miyaro.hiyoko20@gmail.com

◎電話での相談について

何か心配事や不安なことがある場合は、電話でご相談をお受けいたします。担当が不在の場合には、後日折り返しお電話いたします。

宮城県立聴覚支援学校 022-248-0648 早期支援担当佐藤玲子までどうぞ。